

一学期期末テスト対策

中1生にとっては初めての定期試験。中2にとっては少し慣れてきた定期試験。そして中3にとっては内申点があらかた決まる定期試験。目前です！生徒たちにはGW以降、耳にタコができるほど次のように伝えていきます…「成績を上げたかったら宿題の青矢印にハンコをつけること、それだけです！」と。しかし、通常授業だけでは理解不足や暗記不足の場合なかなかハンコがつかえません。だから修業があるのです。このテスト前こそ、MIECの修業を利用すべきだと思います。ただし、その使用法は注意が必要です。そのことを含め、テスト直前期学習の注意点をまとめてみました。ご家族の皆様と足並みを揃えたいところです。

- ① **学校の授業を真剣に受けること！** 定期テスト作成者(学校の教科担任の先生)の授業です。言葉を換えるなら、「授業でテスト問題と答えを言ってくれているようなもの」です。「どうせあとでMIECでやるから…」などと決して考えないことが大切。MIECはあくまで学校で取りこぼした部分を補強する場所です。MIECで一から教えるとなると何倍もの時間が必要です。学校での授業態度が改善されれば、そのまま高評価につながり一石二鳥です。
- ② **指導外教科や芸能教科を意識すること！** 内申点は9教科の総合評価であることを無意識のうちに忘れていた生徒がいます。当たり前ですが、数学「5」・美術「2」の生徒と、数学「2」・美術「5」の生徒は全く同じ評価となります。学年順位は主要5教科のみのものですので、生徒たちはどうしても芸能教科の学習を後回しにしがちです。※今回は学校によっては5教科のみの試験です。
★芸能教科の対策方法をまとめた「**芸能教科必勝プリント**」を生徒に配布しました。ご家庭でのフォロー、宜しくお願い致します。
MIECの指導教科にとらわれすぎると指導外教科で足をすくわれることも考えられます。そうなるよりはやはり自宅学習時間もしっかりとってもらい、バランスよく学習してゆくことが求められます。MIECの指導教科を5教科にするという方法もひとつの対応策です。
- ③ **MIECに来ればよいというものではない！** テスト直前になると「修業に来ます！」という生徒が急増します。しかし、本当に修業が身になる生徒は「自宅でも学習するが、(プラスして)MIECの修業も利用する！」というバランス志向が原則です。MIECを利用すればするほど成

績が伸びる生徒もいますが、「MIECに居る時間が長いと成績がひとりでに上がる！」のような勘違いをしてしまった生徒もチラホラ…。これは保護者の方々から「どうしてあんなに長い時間MIECに行ってるクセに成績上がらないの！」というお叱りの原因ともなります。自宅とMIECの使い分けでメリハリの効いた学習スタイルを目指しましょう！

テストに関する三つのおねがい

お願いその①: お子様の『自分用進捗表』に目を通してくださいますか？

生徒たちの勉強の足跡が手に取るようにわかると思います。青い矢印(=宿題)が多く残っていませんか？ 赤丸(=先生のハンコ)が少なくありませんか？ 学校進度よりも遅れてはいませんか？ 教科に偏りはありますか？ 世の中には努力が報われないことや因果関係がわかりづらいことがたくさんありますが、「学力」は努力と結果が密接です。MIECの「進捗表」のハンコの数というもののほど、生徒たちの日々の努力が可視化されたものはないのではないかと自負しております。テスト結果が出てからではなく、努力の過程でいかにマメに評価してあげるか(「今日はハンコが10個もついたね！」とか…)がポイントだと思います。★進捗表の見方は後述。

お願いその②: テスト2週間前からは「塾優先」にしてくださいませんか？

MIECは欠席しても修業ができます。しかし、よく「穴埋め」といいますが、過ぎ去った時間を呼び戻すことはできないのですから、実質的には穴埋めは決してできないのです。特に結果に直結するテスト前2週間の授業は代えがたいものとなります。欠席理由ベストスリーは、①「具合が悪いので休みます」②「家の用事で休みます」③「部活が長引いたので休みます」ですが、それぞれ程度の問題ですよね。「骨折しても休まない！」「家族で出かけても自分だけはMIEC！」「部活を早引きして自分はMIEC！」という生徒が存在するのも事実で、そのような価値観の生徒は必ず成績が上がります。少なくとも定期テストや学力テストの2週間前はよほどの理由が無い限り欠席させないようにご協力をお願いします！ ※もちろん、コロナ対策優先の範囲で構いません。

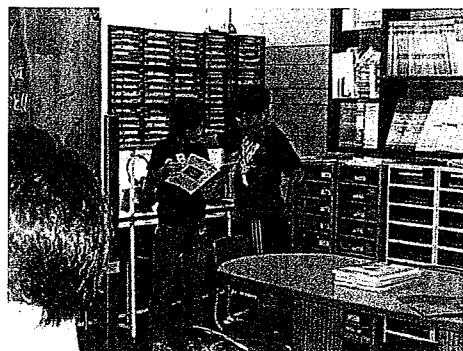
お願いその③: テスト2週間前からは修業にご協力を！ (※利用可能な方)

これまで述べたことと重複しますが、勉強時間の確保にご協力ください。当然、第一には家庭学習を促してください。そして「自分の部屋にこもっているが何をやっているか不安」とか「やっているという割には進捗表の進みが悪い」という場合は、MIECの修業への参加を呼びかけてください。私からは毎回の塾で次のように伝えていきます。「青い矢印が残っている生徒は自宅学習が足りない証拠」「やってありマークが残っている生徒は修業が足りない証拠」と。これは日常的に生徒全体へも個別にも語りかけてあることです。実行できないときには強制することもあります。これが実行できるからこそ成績アップにつながるのです。

ただ、各ご家庭に送り迎えや夕飯時間などのご都合がございますでしょうから、一時間単位で隙間の時間を作るにはやはりご家庭での調整が必要だと思うので、ある程度以上の強制は控えるようにしております。

もし、「ウチの子にはもっと強制して欲しい！！」と思われた場合は、どうかおライン・メールをください。もう少し違った語りかけをしてゆきたいと思います。

※もちろん、新型コロナ対策優先です。



MIECのしくみ【G個】

ここで今一度MIECの授業のしくみについてご紹介します。まず、塾からは生徒一人一人個別に宿題を出します。進度も学力も意欲も志望高校もまちまちですから、宿題の出し方は本当に一人一人異なります。そして塾では、生徒たちが自宅でやってきた宿題について、まず質問を受け教えます。質問が無い場合でも「本当に理解しているのか」「知識は定着しているのか」を先生がチェックします。このチェックをパスしない限り進捗表にはハンコを押しません。チェックのレベルは生徒毎に異なります。その生徒の実力や志望高校や意欲などを総合的に判断の上でチェックを進めています。

宿題のチェックを授業中に終わらせるのが理想ですが、なかなかそうはいかずに宿題が残ります。では、なぜチェックが進まないのか？いくつかのパターンがあります。

◎ パターン1：宿題を自宅でやらなかった場合。

「部活動の疲れ」「病気」「学校の宿題優先」など事情がある生徒は別として、「やろうと思えばやれた」と判断した場合に限り、私から注意をしています。ここで注意したいのはMIECでは「わからないから宿題をやったことなかった」という理由を認めていません。わからない場合でも、その部分に「？」マークをつけて質問してくれれば宿題をやったことになると説明しています。ただし、質問するには、少なくとも問題文を読んでいなければなりませんし、辞書や教科書など自分でできる範囲で調べておく必要はあると思います。

◎ パターン2：質問が多く、教えてもらう時間が長くなりチェックする時間が少ない。

これはあまり問題ではありません。質問され教えている過程でその生徒の様子の変化から「ああ、わかってくれたな」ということがリアルタイムで確信できますから、あとはわずかな時間でチェックは終わるはずですが、社会や英語のような知識の定着が前提の内容であれば、憶えてい

なければチェックは進みません。MIECでは「あとは自分で憶えておいてください」という生徒任せ体制は極力避けています。

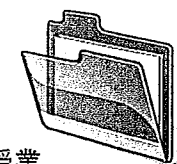
◎ パターン3：宿題をやっているが、理解度や知識の定着度が低いのでやり直しになる。

このパターンが最も問題を抱えることとなります。生徒は「宿題をやりました」というがチェックが進まないわけです。例えば英語で、「宿題の単語の練習をしてきました」と言い、確かにノートにはきちんと練習されています。しかし、いざチェックをしてみると、スペルミスが多かったり発音ができない状態であったりします。また、数学ならば「ワークをやってきました」と言いますが、理解しているならば解けるはずという類題をだしてチェックしてみるとまったく解けない状態。よく聞いてみると答えを丸暗記しているだけであったりします。結局塾で1からやり直しということになるので進捗がはかどらないということになり、宿題が残ってしまうわけです。最大の問題は、生徒自身は「自分は宿題をやっているのだ」「自分は勉強しているのだ」という錯覚をしていることにあります。集中せずにノートに何度英単語を書いても頭には残りません。自分の力で解いてみるんだという意欲がなければ数学の力はつきません。このパターンの生徒には「これ以上宿題は増やさないから『やってある』という宿題をもう一度しっかりやり直してきてごらん」と言っています。

このようなパターンの組み合わせにより宿題が残るため、「修業」という追加授業の場を活用することになります。

【MIECの進捗表とか、ハンコってなに??】

MIECでは各生徒の学習内容を全て進捗表で管理しています。塾で使用する「マスター進捗表」と生徒が持ち歩く「自分用進捗表」があります。各生徒が授業の最後に今日進んだ部分などを「マスター進捗表」から「自分用進捗表」に書き写すというルールになっています。お家では自分用進捗表をご覧いただけます。生徒によって正確に転写できていない場合、お越しただければいつでもマスター進捗表を閲覧できます。進捗表では以下のことがおわかりいただけますので、テストの結果を待つまでもなく、「どれほどの勉強がわかっているのか」はかなり高い確率で知ることができます。



- ① 「学校授業の進捗」・・・各生徒のクラスで行われている授業が、5教科の教科書のページでわかります。進んだところには□の中に赤丸がしてあります。
- ② 「MIECからの宿題」・・・□の中に、→のようにある青い矢印が各生徒の宿題です。通常授業の日に、次回の通常授業までの宿題として、個別に状況を考慮して出します。
- ③ 「やってありマーク」・・・宿題の□の中に鉛筆で小さな丸がしてあります。これは生徒が「やってあります」ということを意味しています。
- ④ 「MIECでチェック済み」・・・□の中に赤丸がしてあります。マスター進捗表では講師名入りのハンコがついています。

[進捗表の見方のコツ]

- ◎ 学校進度に対してどれほど学習は追いついているのか。
- ◎ 教科書や学校ワークブック以外の塾のテキストはどれほど活用できているのか。
- ◎ 宿題はどれほどやってあるか、いないか。
- ◎ 「やってある」という宿題がどれほどたまっているのか。
- ★ テスト対策中の期間は宿題の量が普段より増えます。
- ★ 定期テスト範囲は学校や先生によってまちまちですが、柔軟に対応しています。普段MIECで使用していない教材(例えば学校の先生からもらった対策プリント、資料集など)を取り入れて指導しています。各中学校の過去問題もここで指導します。

[なぜMIECの宿題は「多い」と言われるのか??]

それは、学校の教科書や学校の問題集まで含めているため(普通の塾の宿題は塾専用のテキストのみ)、そしてMIECではその学習の「消化」を重視するからだだと思います。MIECは教科書や学校の問題集から敢えて「MIECの宿題」として出すのです。生徒にとって、学校の宿題ならば理解していなくても体裁よく書いておけば宿題完了となるでしょう。ところがMIECでは「消化」をして完了ですので、わからないところはどこがどのようにわからないのかの質問を準備し、わかる部分は暗記・定着させておくことが必要です。作業的にこなすだけでは終わらない宿題です。つまり、本来あるべき真の学習をしていくことがMIECの宿題です。MIECでの「授業＝消化」とは、疑問点を質問してスッキリし、果たして自分の理解と暗記が身についているのかを講師にチェックしてもらうことなのです。

[なぜMIECの宿題が「終わらない」(ハンコがつかない)のか??]～「消化」を具体的に～

いつもMIECの授業中に何をやっているかという、生徒がやってきた宿題の[QC]です。Qは質問、Cはチェックです。(※中3のSCでは全体授業もやっています) 優先順はQ⇒Cで、Qで教えてもらってから、Cで本当にわかったかどうか調べられるというスタイルです。本当にわかっていたらマスター進捗表にハンコを押します。「本当にわかっている」とは・・・こういうことです。

<英語の例>たとえば英単語の「be from～」を「～の出身」と暗記しているだけではNGで、「それを使って、『私は伊達出身です。』と書いてごらん」と問題を出し、「I am from Date.」と書いてOKでハンコがつかず。生徒によっては「I be from date」などと間違えます。そうすると、be 動詞の解説、地名と人名は大文字で書き始めるルール、文末にはピリオドを、という指導が必要になります。そして、その後、生徒は自分の席でそれをすぐに復習します。またチェックに来ます。「ではわかったなら『あなたは札幌出身です。』と書いてごらん。」と類題を出します。生徒によっては、「You am from Sapporo.」と間違えます。すると、もう一度 be 動詞の説明と、ヘボン式の説明で時間を費やします。

更に、「You are は知っていた！」という生徒の場合はポカミスなのですが、それでも「では、『彼らは札幌出身です。』と書いてごらん。」という、「He are from sapporo.」などとポカミスを繰り返し、ハンコがつくまでかなり時間がかかります。もちろん我々講師はポカミスでも「未消化」と判断しハンコは押しません。

<数学の例>

例えば、 $(-5)^2$ の計算問題で、25 と答えだけ書いている生徒に、「途中計算は？」と聞くと、 $-(5 \times 5)$ などと書くと、「それを計算して25にはならないよ。どうして25になったの？」と聞くと「覚えていたから」などと答えます。すると、 $(-5) \times (-5)$ を説明すると同時に、「こういうときに、『この途中計算はどうなりますか？』などと質問すればいいんだよ。」と質問の仕方を教えたりもします。また、半径 a cm と、半径 b cm の同心円 ($a < b$) のドーナツ型の面積を文字を使って求める問題で、「 $\pi b^2 - \pi a^2$ 」と正解を書く生徒のCで、「これはどうやったの？」と聞くと、「覚えてたから・・・」と言います。「大きい円の面積の πb^2 から、小さい円の面積の πa^2 を引いて求めたんだよ。」という、首をかしげています。よく聞くと、円の面積の公式「 πr^2 」を知らなかったという事実が判明し、そこから教えることになります。

このように、ハンコをもらうまでに時間のかかる生徒さんは、質問ができないこと、わかったつもりになってしまっていることが原因です。生徒さんによっては一つの問題でも小学校内容まで掘り下げて教えることもあり、大変時間がかかります。せめて質問をしてくれると、教えるべき内容がすぐにわかるのですが、質問ができない生徒さんでは、どこがわからないかを捜し出すだけで時間を費やします。MIECとして、営業時間内なら各生徒さんの指導時間の拡大は願いません。ただ、時間のかかる生徒さんの原因を保護者様に詳しく知っていただき時間がかかることをご納得いただきたい、そして月謝料金内の修業に来て教えるためのチャンスと十分なお時間をいただきたいだけです。

ここで、ハンコを押せるスピードについての傾向をまとめてみました。

- 早くハンコがつく生徒ほど、Qが多い。※逆であるように思えますが、事実です。
- Qが多い場合はたくさん教えることになるので、Cでは勘ぐる必要なくスムーズにハンコがつく。
- QをあまりせずにCを急ぐ生徒は「早くハンコをもらいたい！」という焦りが先立っているため、中身の薄い学習になっている。
- Cで理解不足や暗記不足で自席に戻される生徒には、次のCでも講師は「まだわかっていないのではないか・・・。」と慎重になるので、Cにより時間をかけることになりハンコがなかなかつかない。

夏期講習会について

【対象】 全員参加

【内容】 中1：1学期の復習 ※範囲が狭い今のうちに固めます。

中2：中1～中2の1学期までの復習 ※中学の折り返し地点。

中3：中1～中3の1学期までの復習 ※高校受験対策の始まりです。

【期間時間システム】

日程表		7/25	26	27	28	29	30	31	8/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
コマ	時間帯	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
③	13:40～14:30	休	休	●	●	●	●	休	●	●	休	●	●	休	●	●				休	休
④	14:40～15:30	休	休	●	●	●	●	休	●	●	休	●	●	休	●	●				休	休
⑤	15:40～16:30	●	●	◎	◎	◎	◎	休	◎	◎	休	◎	◎	休	◎	◎	◎			◎	◎
⑥	16:40～17:30	●	●	◎	◎	◎	◎	休	◎	◎	休	◎	◎	休	◎	◎	◎			◎	◎
⑦	17:40～18:30			○	○	○	○	休	○	○	休	○	○	休	○	○	○			○	○
⑧	18:40～19:30			○	○	○	○	休	○	○	休	○	○	休	○	○	○			○	○
⑨	19:40～20:30			◎	◎	◎	◎	休	◎	◎	休	◎	◎	休	◎	◎	◎			◎	◎
⑩	20:40～21:30			◎	◎	◎	◎	休	◎	◎	休	◎	◎	休	◎	◎	◎			◎	◎
⑨	19:40～20:30			◆		◆		休	◆		休			休		◆		◆		◆	
⑩	20:40～21:30			◆		◆		休	◆		休			休		◆		◆		◆	

小学生●より選択 / 中1○ 中2◎ 中3◆ / 高校生英数個別指導◆ 【道コン…中1中2=8/10、小・中3=8/11】

【期間】7月度は 7/1(金)～7/21(木)までの3週間分、8月度は 8/18(木)～8/31(水)の2週間はいつもの通常授業です。そして7月度1週間分と8月度2週間分の合計3週間分を、夏期講習会の授業の一部に振り替えとさせていただきます。

■講習会前は 7/22(金)～24(日)が、講習会後は 8/14(日)～17(水)が MIEC の夏休み期間となります。

■そして二学期通常授業は、8月18日(木)よりスタートです！

【料金システム】(税込)

G個講習料金	中1・中2	中3
1コマ50分	1,650円	1,730円

◆中①②は全員20コマ、中③は全員26コマです。

◆全員、国数社理英の5教科指導となります。※個別にバランス取りします。

◆塾生の実質講習料金は、月謝料金の3週間分(4分の3)を差し引いた金額です。

※詳細は8月分料金通知書をご覧ください。

◆教材費…中3は配布予定の『サミングアップ』(@2,000円)をメイン教材とし、実践形式のテスト問題用紙(1年分数百円)を数年分加える予定です。中1中2は講習会テキスト(1教科数百円)をメイン教材の予定です。※教材費は個別に使用教材の変更がある場合、増減します。個別のご料金通知書には明記します。

【特典】

◆お友達やご兄弟姉妹を紹介していただいた場合、一人紹介につき紹介した塾生の講習料金を10%割引致します！[二人で20%引き、五人で半額] ※紹介されたお友達やご兄弟姉妹は20%割引となる、みんなハッピーシステムです。

★チラシの「夏得キャンペーン」は新入生対象となっております。何卒ご了承ください。

【修業について】

講習会中も修業ができます！講習会のコマ以外で活用してください。※対面式のRS、オンラインのOSの両方が可能です。

【申込】

◆全員参加のため、お申込みは不要です。

★普段の「修業」の運営のためには、皆様の講習会への参加が前提となっております。ご理解・ご協力のほど、何卒宜しくお願い致します。

【欠席・遅刻の対応】

◆原則として欠席や遅刻の振替は行いません。修業で穴埋め願います。

【学カコンクール】

◆前ページ日程表の通りです。※タイムテーブルは生徒プリント『手引き』を参照ねがいます。

★中1中2は自由参加ですが、できるかぎり受けましょう。

※7月21日までに不参加のお申し出が無い場合、自動的に参加となり、料金のご返金はできません。ご了承ください。

★中3は全員参加でお願いします。

★料金は一律3,900円(税込)です。



MIECの『速読』

まだ速読や英語速読を体験していないMIEC生の皆さんに、以下のMIEC生速読導入特別キャンペーンを実施します。

MIEC生速読導入特別キャンペーン

- ① 夏期講習会期間中(7月26日～8月13日)に1回、速読・英語速読を無料で体験してもらいます。
- ② 8月以降、継続となった場合、8月度の速読料金一ヶ月分を免除いたします。
※速読から英語速読への乗り換えの場合、差額の免除です。
★9月度からの料金は、3,630円/月(英語速読は4,620円/月)となります。

その他の連絡事項

- 1、ご周知の通り、MIECはライン又はeメールを保護者様との主な連絡ツールとしております。
迅速かつ確実な通信を可能にするために、どうか、MIECとの送受信履歴の無い方、アドレスやアカウントが変更になった方は、是非お知らせください。

◆MIECのeメールアドレス⇒info@miec.biz

◆MIECのライン⇒(右のQRコードから友達追加)

※グループトークではなく、一人ひとりのトークです
のでご安心ください。

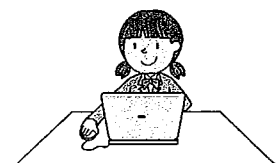


- 2、MIECをご愛好いただいている皆様からのご紹介は、他のどんな広告・宣伝よりも影響力があり、なんと申しましても私どもMIECスタッフの誇りにつながります。ご友人、お知り合い様等へのご紹介をどうぞ宜しくお願い致します。

- 3、MIECの中学生通常授業は**7/21(木)が一学期最終日**で**7/22(金)～7/24(日)は休業**となります。

夏期講習会期間が7/25(月)～8/13(土)とし、お盆休みが8月14日(日)～8月17日(水)です。

そして二学期の通常授業を**8月18日(木)より開始**します。



オンライン修業(OS)について

ZOOMで修業ができます。新型コロナが落ち着いたとしても予期せぬ天災などの際、自宅のパソコンやスマホでいつもの修業ができることは途切れない学習の橋渡しになります。まだ未体験の方は設定をお願いします。「もしの場合はお家でMIECができる!」という安心感をどうぞ。

※OSについての詳細は、ライン・メールでご相談ください。

MIEC個別懇談会のご案内

直接保護者の皆様とお会いしてお子様についてお話しさせていただくことは、お互いに非常にメリットがあると確信しております。保護者様と塾の情報交換は、私どもの指導に大いに役立つことはもちろん、懇談を重ねることで生徒さんの学習スタイルが改善されたりするケースもございます。お忙しい中恐縮ですが、どうかお時間を頂き、お越しいただけますよう、宜しくお願い致します。

☑実施期間は一週間としますが、期間外のご希望も承ります。

☑今回は期末テスト後に行いますが、期末テスト前にご希望の方はお問い合わせください。

※例えば、「自分用進度表」であまりハンコがついていない生徒さんで「期末テストまではもっと厳しくしてでも結果を出してもらいたい!」のようなご希望がある方などです。

◎ 対象 : 塾長(小野)や担当講師との懇談ご希望の保護者様。

◎ 日時 : **6月24日(金)～6月30日(木)**の

※午前11時以降、授業時間以外で調整させていただきます。

◎ 申込 : Eメールかラインで。

※先着順に時間が埋まってしまうかもしれません。お忙しい方ほど、早めのお申し込みをおすすめしております。

依然コロナ禍の何かと落ち着かない中、最後までお読みいただき、誠にありがとうございました! また、お願いごとばかりで恐縮ですが、生徒さんたちの安心・安全環境下での学力向上のために講師スタッフ一堂邁進して参りますので、今後ともご理解・ご協力のほど、何卒宜しくお願い致します。

